

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限（2012年3月30日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	トレンド・アロケーション・オープン	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）受益証券、マネー・プール マザーファンド受益証券
	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）	先進国の国債、世界各国のETF等
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産へ、実質的に投資します。 安定的な資産成長のために、市場環境に応じて機動的な資産配分を行います。 為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。 	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 	
分配方針	<p>毎年1月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

運用報告書（全体版）

トレンド・アロケーション・オープン



第12期（決算日：2024年1月25日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「トレンド・アロケーション・オープン」は、去る1月25日に第12期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

おかげさまで、トレンジ・アロケーション・オープン(以下、トレアロ)は、2024年1月25日に第12期の決算を迎えました。また、2022年3月には設定10周年を迎え、改めて設定来多くの投資家の皆さまにご支持いただいたことに深く感謝いたします。

さて、当期間(2023年1月26日~2024年1月25日)におけるトレアロの運用成果は、1.7%の下落となりました。

当期間の金融市場は、主要国・地域におけるインフレ率が、依然として目標水準を上回る状況にあるものの、インフレとの闘いに終着が見え始めたなか、市場の関心は金融政策のハト派転換に対する期待を高めたことで、コモディティを除く幅広い資産が概ね上昇しました。期間当初、米国地銀の経営破綻を受けて世界的な金融システムの健全性に対する懸念が高まり、一時株式市場の下落を誘発しましたが、早期利上げ停止への期待から特に先進国株式が堅調となった一方、経済回復に失速懸念が生じた中国株式の影響から新興国株式は軟調に推移しました。2023年第3四半期には、強靱な世界経済を裏付けた経済指標が相次いで発表され、主要国・地域における金利が当面の間高水準で推移するとの観測や、中東情勢緊迫化などを背景に株式市場は調整色を強め、債券市場も10年国債利回りが2007年以来となる5.0%を上回るなど債券価格は下落しました。当期末にかけて、経済の軟着陸を示すデータなどから2024年の利下げを見込むハト派的な姿勢が好感され、金利は低下、コモディティを除く高リスク資産も上昇へと転じました。

トレアロは、株式や債券に加えて、コモディティやリート等のオルタナティブ(代替)資産を含む幅広い投資対象に分散投資を行うことを基本としながら、足元や今後の値動きの見通しを判断し上昇トレンドが強いと考えられる資産により多く配分し、中長期で価格上昇を目指すファンドになります。2023年は、結果としてみれば、先進国株式を中心に堅調なリターンとなりましたが、インフレ抑制をめざす各国・地域の中央銀行の利上げが続いたことに加え、中東情勢が不安定な状況もあり、各資産のボラティリティ(価格変動の度合い)が高く、一定の値幅で価格が推移したため、トレンジの安定性・継続性の発揮が困難であり、また、株式と債券の相関も高く分散投資の効果が得にくい市場環境となりました。期間当初時点では、2023年3月にかけて先進国株式を中心に高リスク資産に下落トレンドが確認されたことなどから、先進国株式を中心に高リスク資産の組入比率を引き下げました。5月前半には、リスクをとる余地が回復したことや高リスク資産および一部債券資産のトレンドシグナルが改善したことから株式、債券資産の配分を増加させました。8月以降、幅広い資産の下落が続いたことで厳しい運用環境となりましたが、11月以降は、株式・債券の両市場が上昇に転じたことでトレンドが改善し、高リスク資産や新興国債、先進国債の比率を高

位に保ち、現金等(短期債券含)の比率は低位としました。

足下、利上げ終了観測などから株式や債券などの市場に方向感が出やすくなってきており、トレンジ戦略が復調する兆しが見えてきたとみています。2024年の株式と債券は、比較的良好なパフォーマンスになると予想しています。2024年は、これまでの急ピッチでの利上げに対して、急激な景気後退や混乱を招くことなく、緩やかに景気を減速させて安定成長へと移行させていくか(ソフトランディングできるか)が、注目されています。ソフトランディングできた場合、株式のパフォーマンス向上につながるかとみています。また、足下高水準にある債券利回りは、将来的に債券から得るリターンを向上させると考えられます。一方で、2023年同様にインフレや経済成長率に関する経済指標は、市場変動に影響すると考えており、注意が必要です。予想される景気後退の時期は2024年半ば頃とみていますが、地域によって景気後退の深刻さは異なり、米国は他の先進国に比べて経済が底堅いことから景気後退は短期間になると予想しています。引き続き、各国の金融政策の方向性、インフレ水準や景気動向など、見極めが重要だと考えています。また、足下の中国景気の動向が世界景気に与える影響および中東情勢がコモディティに与える影響等も注視しつつ、引き続き投資環境の変化に応じて機動的な資産配分変更が運用の要となると考えています。こうした不透明な投資環境下においても、長期的に皆さまの資産運用にプラスの成果をご提供するという我々のミッションに変わりはありません。皆さまのご期待に応えられますよう、引き続き運用品質の維持・向上に励みつつ、運用に尽力してまいります。



アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社
シニア・ポートフォリオ・マネージャー
櫛野 誠

上記は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税金	込配	み騰落中率				
	円	円	円	%	%	%	%	百万円
8期(2020年1月27日)	12,749		0	11.2	—	—	98.9	152,700
9期(2021年1月25日)	10,663		0	△16.4	—	—	98.9	108,034
10期(2022年1月25日)	11,056		0	3.7	—	—	98.9	96,452
11期(2023年1月25日)	10,476		0	△5.2	—	—	98.9	82,611
12期(2024年1月25日)	10,297		0	△1.7	—	—	99.1	65,064

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			券 率	券 率	券 率
(期 首) 2023年 1月25日	円 10,476	% —	% —	% —	% 98.9
1月末	10,443	△0.3	—	—	99.1
2月末	10,314	△1.5	—	—	99.1
3月末	10,270	△2.0	—	—	98.9
4月末	10,286	△1.8	—	—	99.1
5月末	10,157	△3.0	—	—	98.8
6月末	10,241	△2.2	—	—	98.9
7月末	10,375	△1.0	—	—	99.2
8月末	10,167	△2.9	—	—	99.1
9月末	9,865	△5.8	—	—	99.1
10月末	9,671	△7.7	—	—	99.0
11月末	10,061	△4.0	—	—	99.2
12月末	10,363	△1.1	—	—	98.6
(期 末) 2024年 1月25日	10,297	△1.7	—	—	99.1

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第12期：2023年1月26日～2024年1月25日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第12期首	10,476円
第12期末	10,297円
既払分配金	0円
騰落率	-1.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ1.7%の下落となりました。

▶ 基準価額の変動要因

下落要因

保有していた期間において、コモディティなどの資産の価格が下落したことや、為替ヘッジコストなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

▶ 国債市況

先進国の国債利回りは概ね上昇、新興国の国債利回りはまちまちの動きとなりました。

日本を含む先進国の国債利回りは、主要中銀が高い金利水準を長期間維持することの見方が強まったことなどから概ね上昇しました。新興国の国債利回りはまちまちの動きとなりました。

▶ 株式市況

先進国の株式市況は上昇、新興国の株式市況は概ね下落しました。

日本を含む先進国の株式は、米国の一部の経済指標がインフレ鈍化を示唆したことを受け、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ観測が後退したことや、良好な企業決算が発表されたことなどから上昇しました。新興国の株式市況は概ね下落しました。

▶ リート、コモディティ

リートや金価格は上昇、コモディティ価格や原油価格は下落しました。

米国のリート市況は、上昇しました。コモディティ価格は下落しました。原油価格は、中国の景気が減速し原油需要が伸び悩むとの懸念が強まったことなどから下落しました。一方、金価格は、上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足元のコール・レートは-0.012%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ **トレンジ・アロケーション・オープン**
円建の外国投資信託であるダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）受益証券に投資を行いました。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行いました。

▶ **ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）**

先進国の国債に投資を行うとともに、世界各国のETF等を利用することで、世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産に実質的に投資しました。また、組入比率の調整を目的として、世界各国の先物取引も利用しました。

為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いました。

ポートフォリオは、①基本資産配分を行う「トレンジ・アロケーション」、②基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」、③下落リスクへの対応を行う「ダウンスайд・リスク・マネジメント」を活用して構築しました。

【トレンジ・アロケーション】
一部の先進国株式などの高リスク資産で上昇トレンドが示されました。

【タクティカル・アセット・アロケーション】
基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」では、一部の高リスク資産に対して見通しを高めとしました。

【ダウンスайд・リスク・マネジメント】
下落リスクへの対応を行う「ダウンスайд・リスク・マネジメント」による短期債券・キャッシュの組入比率の引き上げは行いませんでした。

これらの結果、期間末の資産クラス別構成比は高リスク資産59.1%、低リスク資産40.9%となりました。

(ご参考)

■資産クラス別構成比

期首（現地2023年1月24日）

資産クラス		比率	
低リスク 資産	先進国国債	17.5%	67.1%
	先進国社債	0.0%	
	新興国国債	0.0%	
	現金等	49.6%	
高リスク 資産	先進国株式	27.1%	32.9%
	新興国株式	2.7%	
	コモディティ	3.1%	
	リート	0.0%	

期末（現地2024年1月24日）

資産クラス		比率	
低リスク 資産	先進国国債	21.6%	40.9%
	先進国社債	4.8%	
	新興国国債	11.5%	
	現金等	3.1%	
高リスク 資産	先進国株式	46.5%	59.1%
	新興国株式	5.0%	
	コモディティ	2.1%	
	リート	5.4%	

- ・比率はダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）の純資産総額に対する割合です。
- ・現金等は、短期債券を含みます。また、為替ヘッジの含み損益を含むためマイナスになることがあります。
- ・資産クラス別構成比は、アリアンツ・グローバル・インベスターズからの情報提供を基に表示しています。
- ・各数値は表示桁数未満で四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

（注）当記載は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

▶ マネー・プール マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、
利子等収益の確保を図りました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第12期 2023年1月26日～2024年1月25日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	2,964

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ **トレンド・アロケーション・オープン**
引き続き、円建の外国投資信託であるダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行います。

▶ **ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）**
先進国の国債に投資を行うとともに、世界各国のETF等を利用することで、世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産に実質的に投資します。

為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行う方針です。

ポートフォリオは、①基本資産配分を行う「トレンド・アロケーション」、②基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」、③下落リスクへの対応を行う「ダウンサイド・リスク・マネジメント」を活用して構築します。

▶ **マネー・プール マザーファンド**
今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2023年1月26日～2024年1月25日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	71	0.693	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(34)	(0.330)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0.330)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	1	0.011	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	72	0.704	

期中の平均基準価額は、10,185円です。

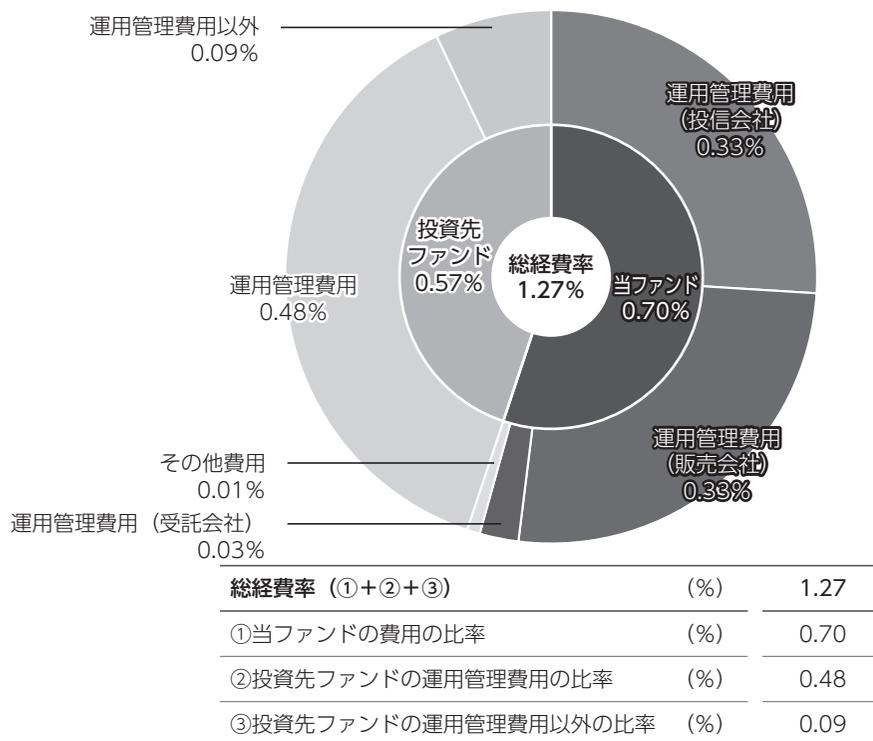
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.27%**です。



(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年1月26日～2024年1月25日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド (JPY)	千口 —	千円 —	千口 17,331,371	千円 16,105,000

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年1月26日～2024年1月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年1月25日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド (JPY)	千口 85,557,576	千口 68,226,205	千円 64,480,586	% 99.1
	合 計	85,557,576	68,226,205	64,480,586	99.1

(注) 比率はトレンド・アロケーション・オープンの純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		期首(前期末)	当 期 末	
		口数	口数	評価額
	マネー・プール マザーファンド	千口 997	千口 997	千円 1,000

○投資信託財産の構成

(2024年1月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 64,480,586	% 98.4
マネー・プール マザーファンド	1,000	0.0
コール・ローン等、その他	1,070,800	1.6
投資信託財産総額	65,552,386	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年1月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	65,552,386,336
コール・ローン等	1,070,799,293
投資信託受益証券(評価額)	64,480,586,345
マネー・プール マザーファンド(評価額)	1,000,698
(B) 負債	487,851,145
未払解約金	243,619,277
未払信託報酬	240,415,423
未払利息	380
その他未払費用	3,816,065
(C) 純資産総額(A-B)	65,064,535,191
元本	63,190,291,012
次期繰越損益金	1,874,244,179
(D) 受益権総口数	63,190,291,012口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,297円

<注記事項>

- ①期首元本額 78,858,214,100円
 期中追加設定元本額 1,723,789,746円
 期中一部解約元本額 17,391,712,834円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0297円です。

○損益の状況 (2023年1月26日～2024年1月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 307,307
受取利息	6,381
支払利息	△ 313,688
(B) 有価証券売買損益	△ 572,201,242
売買益	355,853,638
売買損	△ 928,054,880
(C) 信託報酬等	△ 517,290,170
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,089,798,719
(E) 前期繰越損益金	△ 8,920,870,859
(F) 追加信託差損益金	11,884,913,757
(配当等相当額)	(12,950,062,806)
(売買損益相当額)	(△ 1,065,149,049)
(G) 計(D+E+F)	1,874,244,179
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,874,244,179
追加信託差損益金	11,884,913,757
(配当等相当額)	(12,950,062,806)
(売買損益相当額)	(△ 1,065,149,049)
分配準備積立金	5,784,995,935
繰越損益金	△15,795,665,513

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2023年1月26日～ 2024年1月25日
費用控除後の配当等収益額	—円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円
収益調整金額	12,950,062,806円
分配準備積立金額	5,784,995,935円
当ファンドの分配対象収益額	18,735,058,741円
1万口当たり収益分配対象額	2,964円
1万口当たり分配金額	—円
収益分配金金額	—円

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
 2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
 (2023年10月1日)

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、トレンド・アロケーション・オープンが投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）
運 用 方 針	アリアンツ・グローバル・インベスターズの「ダイナミック・マルチアセット・プラス戦略」による運用を行います。 ・ダイナミック・マルチアセット・プラス戦略は、「基本資産配分（トレンド・アロケーション）」、「基本資産配分に対する微調整（タクティカル・アセット・アロケーション）」、「下落リスクへの対応（ダウンサイド・リスク・マネジメント）」を組み合わせることにより、リスク調整後の良好なリターンを獲得を目指します。
投資顧問会社	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ゲーエムベーハー ※アリアンツ・グローバル・インベスターズのドイツ拠点です。
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2012年3月30日
会 計 年 度	毎年3月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2023年3月31日に終了する期間)

(円で表示)

投資収益

受取利息（外国税額控除後）	¥	1,153,252,797
受取配当金（外国税額控除後）		168,740,167
その他収益		255,965
投資収益合計		1,322,248,929

費用

運用受託報酬		345,480,949
会計処理および管理手数料		75,865,329
保管費用		63,493,136
専門家報酬		8,942,684
名義書換事務代行手数料		8,637,028
登録手数料		1,374,552
費用合計		503,793,678

投資純利益 818,455,251

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券		2,176,167,973
先物取引（手数料控除後）		2,498,993,079
外国通貨取引および為替予約取引	(12,047,500,409)	
実現純損益	(7,372,339,357)	

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券	(3,835,649,313)
先物取引	(2,452,024,977)
外国通貨取引および為替予約取引	4,928,415,392
未実現評価損益の純変動	(1,359,258,898)

実現および未実現損益（純額） (8,731,598,255)

運用による純資産の増減（純額） ¥ (7,913,143,004)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2023年3月31日に終了する期間)

(円で表示)

運用による純資産の増減額：		
投資純損益	¥	818,455,251
実現純損益		(7,372,339,357)
未実現評価損益の純変動		(1,359,258,898)
運用による純資産の増減額		(7,913,143,004)
<hr/>		
ファンドユニットの取引による純資産の増減額		(10,460,500,000)
純資産の増減額		(18,373,643,004)
<hr/>		
純資産		
期首		96,572,636,437
期末	¥	78,198,993,433

Class A

ファンドユニット取引		
ユニット数		
償還		(10,803,820,832)
ユニット増減数	¥	(10,803,820,832)
<hr/>		
金額		
償還		(10,460,500,000)
ファンドユニット取引による増減額	¥	(10,460,500,000)

3. 投資明細表

(2023年3月31日現在)

(円で表示)

	元本金額	銘柄名	公正価値
		FIXED INCOME SECURITIES (66.6%)	
		FRANCE (4.6%)	
		GOVERNMENT BOND (4.6%)	
		France Government Bond OAT	
EUR	31,500,000	0.00% due 11/25/31 ^(a)	¥ 3,588,972,491
		TOTAL GOVERNMENT BOND	3,588,972,491
		TOTAL FRANCE (Cost ¥4,059,005,791)	3,588,972,491
		GERMANY (9.6%)	
		GOVERNMENT BOND (9.6%)	
		Bundesrepublik Deutschland Bundesanleihe	
EUR	71,400,000	0.00% due 05/15/36 ^(a)	7,513,854,965
		TOTAL GOVERNMENT BOND	7,513,854,965
		TOTAL GERMANY (Cost ¥9,004,592,676)	7,513,854,965
		ITALY (16.7%)	
		GOVERNMENT BONDS (16.7%)	
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	
EUR	46,600,000	0.50% due 02/01/26	6,195,783,610
EUR	23,400,000	0.95% due 12/01/31 ^(b)	2,640,991,292
EUR	29,700,000	2.45% due 10/01/23	4,262,223,879
		TOTAL GOVERNMENT BONDS	13,098,998,781
		TOTAL ITALY (Cost ¥12,989,300,796)	13,098,998,781
		JAPAN (6.3%)	
		GOVERNMENT BONDS (6.3%)	
		Japan Government 20 Year Bond	
JPY	4,470,000,000	0.50% due 09/20/41	4,104,398,700
		Japan Government 30 Year Bond	
JPY	683,000,000	2.50% due 09/20/34	830,193,330
		TOTAL GOVERNMENT BONDS	4,934,592,030
		TOTAL JAPAN (Cost ¥5,266,343,946)	4,934,592,030
		UNITED STATES (29.4%)	
		GOVERNMENT BONDS (29.4%)	
		U.S. Treasury Bond	
USD	4,500,000	2.88% due 05/15/52	511,131,879
USD	30,500,000	7.63% due 02/15/25	4,304,954,454
		U.S. Treasury Note	
USD	38,000,000	0.75% due 08/31/26	4,559,825,379
USD	24,700,000	1.13% due 02/15/31	2,761,605,335
USD	93,200,000	1.88% due 02/15/32	10,860,671,222
		TOTAL GOVERNMENT BONDS	22,998,188,269
		TOTAL UNITED STATES (Cost ¥23,264,685,642)	22,998,188,269
		TOTAL FIXED INCOME SECURITIES (Cost ¥54,583,928,851)	52,134,606,536
		Shares	
		EXCHANGE-TRADED FUNDS (12.2%)	
		LUXEMBOURG (2.9%)	
		Lyxor Core US TIPS DR UCITS ETF	
157,000			2,281,350,643
		TOTAL LUXEMBOURG (Cost ¥2,285,850,494)	2,281,350,643
		UNITED STATES (9.3%)	
		iShares MSCI USA Minimum Volatility ETF	
749,500			7,238,711,006
		TOTAL UNITED STATES (Cost ¥6,679,309,841)	7,238,711,006
		TOTAL EXCHANGE-TRADED FUNDS (Cost ¥8,965,160,335)	9,520,061,649

(2023年3月31日現在)

(円で表示)

	元本金額	銘柄名	公正価値
		SHORT-TERM INVESTMENTS (17.1%)	
		FRANCE (0.4%)	
		TIME DEPOSITS (0.4%)	
		BNP Paribas S.A.	
JPY	177,085,485	(0.53)% due 04/03/23 ^(a)	¥ 177,085,485
HKD	2,134,863	0.92% due 04/03/23	36,109,566
CAD	1,025,110	3.32% due 04/03/23	100,709,603
		TOTAL TIME DEPOSITS	313,904,654
		TOTAL FRANCE (Cost ¥311,866,472)	313,904,654
		GRAND CAYMAN (0.0%) ^(d)	
		TIME DEPOSIT (0.0%) ^(d)	
		Brown Brothers Harriman & Co.	
CHF	166,723	0.00% due 04/03/23	24,194,405
		TOTAL TIME DEPOSIT	24,194,405
		TOTAL GRAND CAYMAN (Cost ¥21,394,191)	24,194,405
		ITALY (1.3%)	
		GOVERNMENT BOND (1.3%)	
		Italy Buoni Ordinari del Tesoro BOT	
EUR	7,100,000	0.00% due 07/31/23 ^(a)	1,012,053,337
		TOTAL GOVERNMENT BOND	1,012,053,337
		TOTAL ITALY (Cost ¥983,391,098)	1,012,053,337
		JAPAN (0.0%) ^(d)	
		TIME DEPOSIT (0.0%) ^(d)	
		Sumitomo Mitsui Banking Corp.	
EUR	52,579	1.91% due 04/03/23	7,571,080
		TOTAL TIME DEPOSIT	7,571,080
		TOTAL JAPAN (Cost ¥7,357,199)	7,571,080
		UNITED KINGDOM (0.8%)	
		TIME DEPOSITS (0.8%)	
		Australia and New Zealand Bank Group, Ltd., London	
AUD	3,728,328	2.20% due 04/03/23	330,901,933
GBP	1,666,842	3.15% due 04/03/23	273,014,109
		TOTAL TIME DEPOSITS	603,916,042
		TOTAL UNITED KINGDOM (Cost ¥593,700,167)	603,916,042
		UNITED STATES (14.6%)	
		GOVERNMENT BONDS (14.0%)	
		U.S. Treasury Bill	
USD	18,000,000	0.00% due 04/11/23 ^(a)	2,386,877,557
USD	15,000,000	0.00% due 07/25/23 ^(a)	1,962,037,864
USD	15,000,000	0.00% due 08/24/23 ^(a)	1,954,644,372
USD	35,000,000	0.13% due 05/15/23	4,622,395,219
		TOTAL GOVERNMENT BONDS	10,925,955,012
		TIME DEPOSIT (0.6%)	
		JPMorgan Chase & Co.	
USD	3,433,570	4.08% due 04/03/23	455,892,207
		TOTAL TIME DEPOSIT	455,892,207
		TOTAL UNITED STATES (Cost ¥11,841,156,029)	11,381,847,219
		TOTAL SHORT-TERM INVESTMENTS (Cost ¥13,758,865,156)	13,343,486,737
		TOTAL INVESTMENTS (Cost ¥77,307,954,342)	95.9% ¥ 74,998,154,922
		CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	4.1 3,200,838,511
		NET ASSETS	100.0% ¥ 78,198,993,433

(2023年3月31日現在)

(円で表示)

- (a) Security issued with zero coupon.
 (b) 144A Security - Security exempt from registration under Rule 144A of the Securities Act of 1933. These securities may be resold in transactions exempt from registration, typically to qualified institutional buyers. Unless otherwise indicated, these securities are not considered illiquid.
 (c) Due to deposit rate cuts by the central Bank of Japan, interest rates for Japanese Yen-denominated short-term investments may be less than zero percent.
 (d) A zero balance may reflect actual amounts rounding to less than 0.05%.

先物取引残高

ポジション	銘柄	限月	契約数	未実現評価損益
Long	Coffee C May Futures	05/2023	33	¥ (5,033,832)
Long	Copper May Futures	05/2023	63	7,951,563
Long	Corn May Futures	05/2023	33	4,776,580
Long	Cotton No.2 May Futures	05/2023	31	(489,276)
Long	Euro STOXX 50 June Futures	06/2023	624	107,009,500
Short	Euro-Bobl June Futures	06/2023	(197)	(72,051,959)
Short	Euro-BTP June Futures	06/2023	(155)	(74,769,135)
Short	Euro-Bund June Futures	06/2023	(498)	(308,362,745)
Short	Euro-Buxl June Futures	06/2023	(49)	(49,531,222)
Short	Euro-Schatz June Futures	06/2023	(215)	(31,268,402)
Long	Gold 100 OZ June Futures	06/2023	25	(452,763)
Short	Japan 10 Year Bond June Futures	06/2023	(18)	(52,020,000)
Long	S&P 500 E-Mini June Futures	06/2023	44	7,232,918
Long	Silver May Futures	05/2023	13	9,972,730
Long	Soybean May Futures	05/2023	15	4,842,968
Long	Sugar #11 May Futures	04/2023	126	17,421,142
Long	TOPIX Index June Futures	06/2023	98	(21,415,000)
Short	US 2 Year Note June Futures	06/2023	(162)	(49,236,724)
Short	US 5 Year Note June Futures	06/2023	(295)	(91,495,479)
Short	US 10 Year Ultra June Futures	06/2023	(512)	(283,511,959)
Long	Wheat May Futures	05/2023	22	2,099,505
				¥ (878,331,590)

ファンドレベルでの為替予約取引残高

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
AUD	Brown Brothers Harriman & Co.	1,950,000	06/21/2023	JPY	170,411,865	¥ 1,152,450	¥ -	¥ 1,152,450
AUD	Brown Brothers Harriman & Co.	3,820,000	06/21/2023	JPY	335,395,236	694,857	-	694,857
CAD	Brown Brothers Harriman & Co.	1,370,000	06/21/2023	JPY	132,634,358	569,337	-	569,337
EUR	Brown Brothers Harriman & Co.	1,000,000	06/21/2023	JPY	142,821,400	137,857	-	137,857
GBP	Brown Brothers Harriman & Co.	2,511,000	06/21/2023	JPY	405,917,212	1,249,968	-	1,249,968
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	47,074,445,760	06/21/2023	USD	352,700,000	788,356,521	-	788,356,521
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	196,827,900	06/21/2023	USD	1,500,000	-	(22,494)	(22,494)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	522,763,731	06/21/2023	AUD	5,770,000	15,109,323	-	15,109,323
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	134,704,839	06/21/2023	CAD	1,370,000	1,501,144	-	1,501,144
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	27,176,604,720	06/21/2023	EUR	190,110,000	-	(1,379,554)	(1,379,554)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	228,813,440	06/21/2023	EUR	1,600,000	78,629	-	78,629

(2023年3月31日現在)

(円で表示)

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	404,454,303	06/21/2023	GBP	2,511,000	¥ -	¥ (2,712,877)	¥ (2,712,877)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	170,751,450	06/21/2023	HKD	10,000,000	2,960,585		2,960,585
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	8,800,000	06/21/2023	JPY	1,185,396,080	-	(30,540,437)	(30,540,437)
USD	Brown Brothers Harriman & Co.	9,800,000	06/21/2023	JPY	1,287,494,600	-	(1,405,361)	(1,405,361)
						<u>¥ 811,810,671</u>	<u>¥ (36,060,723)</u>	<u>¥ 775,749,948</u>

デリバティブの額

	取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	担保の 受取	担保の 差入れ	純額
店頭デリバティブ						
為替予約	Brown Brothers Harriman & Co.	¥ 811,810,671	¥ (36,060,723)	¥ -	¥ -	¥ 775,749,948
マスターネットティング契約の 対象となるデリバティブ合計		<u>¥ 811,810,671</u>	<u>¥ (36,060,723)</u>	<u>¥ -</u>	<u>¥ -</u>	<u>¥ 775,749,948</u>
資産及び負債における 店頭デリバティブ合計		<u>¥ 811,810,671</u>	<u>¥ (36,060,723)</u>			

通貨略称

AUD	-	Australian Dollar
CAD	-	Canadian Dollar
CHF	-	Swiss Franc
EUR	-	Euro
GBP	-	British Pound
HKD	-	Hong Kong Dollar
JPY	-	Japanese Yen
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第29期》決算日2024年1月15日

[計算期間：2023年7月15日～2024年1月15日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月15日に第29期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第29期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比	券率	債先物比	券率	純総	資産額
		騰落	中率						
	円		%		%				百万円
25期(2022年1月14日)	10,040		0.0		—		—		52
26期(2022年7月14日)	10,039		△0.0		—		—		48
27期(2023年1月16日)	10,036		△0.0		—		—		47
28期(2023年7月14日)	10,035		△0.0		—		—		141
29期(2024年1月15日)	10,034		△0.0		—		—		52

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価額		債組入比	券率	債先物比	券率
		騰落	率				
(期首)	円		%		%		%
2023年7月14日	10,035		—		—		—
7月末	10,035		0.0		—		—
8月末	10,034		△0.0		—		—
9月末	10,034		△0.0		—		—
10月末	10,034		△0.0		—		—
11月末	10,034		△0.0		—		—
12月末	10,034		△0.0		—		—
(期末)							
2024年1月15日	10,034		△0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

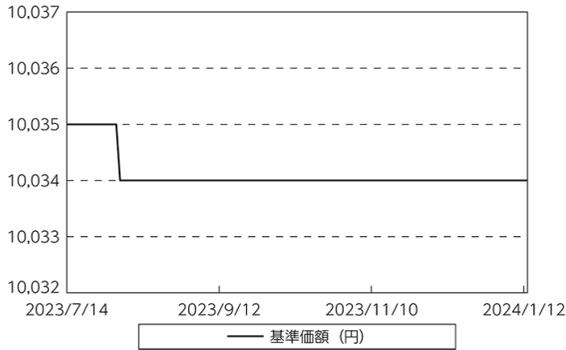
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.009%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年7月15日～2024年1月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年7月15日～2024年1月15日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 5,499,997	千円 5,599,997

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年7月15日～2024年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年1月15日現在)

2024年1月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2024年1月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 52,927	% 100.0
投資信託財産総額	52,927	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年1月15日現在)

項目	当期末
(A) 資産	52,927,988
コール・ローン等	52,927,988
(B) 負債	24
未払解約金	14
未払利息	10
(C) 純資産総額(A-B)	52,927,964
元本	52,747,529
次期繰越損益金	180,435
(D) 受益権総口数	52,747,529口
1口当たり基準価額(C/D)	10,034円

<注記事項>

- ①期首元本額 141,379,662円
 期中追加設定元本額 6,231,751円
 期中一部解約元本額 94,863,884円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0034円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マナー・プール・ファンドVI	47,995,660円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	220,146円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	125,062円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
世界投資適格債オープン(為替ヘッジあり)(毎月決算型)	99,661円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) トルコ・リラコース(毎月決算型)	19,961円
欧州アクティブ株式オープン(為替ヘッジなし)	4,979円
欧州アクティブ株式オープン(為替ヘッジあり)	4,979円
合計	52,747,529円

【お知らせ】

委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。
 2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。
 (2023年10月1日)

○損益の状況 (2023年7月15日～2024年1月15日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 5,757
受取利息	233
支払利息	△ 5,990
(B) 当期損益金(A)	△ 5,757
(C) 前期繰越損益金	490,848
(D) 追加信託差損益金	21,167
(E) 解約差損益金	△325,823
(F) 計(B+C+D+E)	180,435
次期繰越損益金(F)	180,435

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。